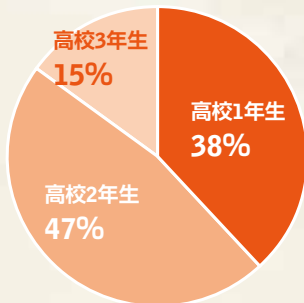


# 進路についての帰国生アンケート

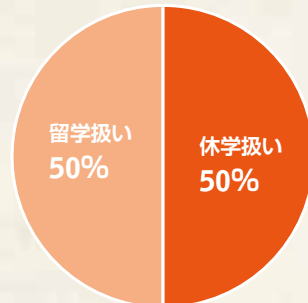
交換留学生として海外の高校生の1学年を過ごすことは、高校卒業後の進路にどのような影響を与えるのでしょうか。59期～61期生（2012年～2014年に出発）を対象に行った進路についてのアンケート結果をご紹介します。（Eメールによるアンケート／有効回答数344人）

## 何年生で留学した？



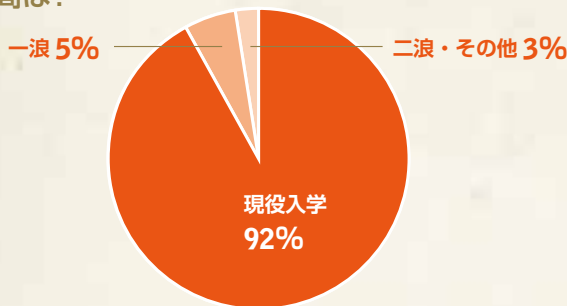
約半数が「高校1年生で応募し、高校2年生で出発」しています。なお、「中学3年生で応募し、高校1年生で出発する」生徒は中高一貫校に在籍しているとは限らず、約半数が留学内定後、高校受験を経て出発しています。

## 留学扱い・休学扱いのどちらで留学した？



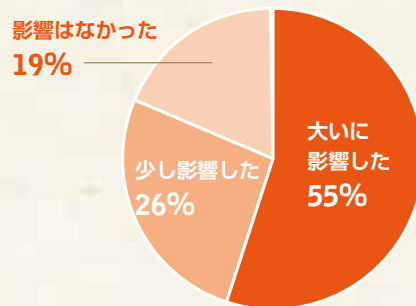
留学扱い（外国の高校での履修を認定してもらい、遅れずに進級又は卒業する）・休学扱い（帰国後、出発時の学年＝1年下のクラスに入る）の割合は半々の結果となりました。在学によっては規定がある場合がありますので留学前に確認しておきましょう（P8参照）。

## 進学（4年制大学・短大・専門学校）までの期間は？



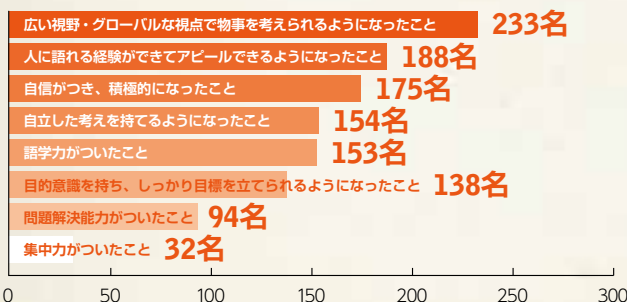
回答者の中で「現役の高校生・高専生」については進学者に含めていません。高校卒業又は高専などから編入した帰国生の約9割が現役で進学しています。

## 留学したことが進路決定に影響した？



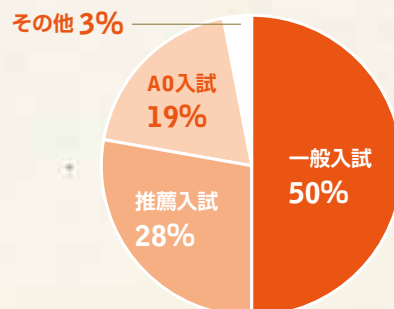
合計すると約8割の帰国生が、留学が進路決定に何らかの影響を与えたと回答しました。

## 留学したことで大学入試に役立ったと思うこと



この設問は複数回答可でした。留学中に学んだことや、精神面での成長が大学受験に役立ったとのコメントが見られました。

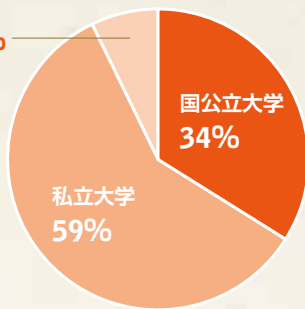
## 入試方法は？



半数の帰国生は一般入試で進学したと回答。なお、どの国に留学したかということと入試方法には強い関連性は見られませんでした。

## 進学先

海外の大学7%



海外の大学への進学は年々増加傾向にあります。入試方法と同様、どの国に留学したかということと進学先には強い関連性は見られませんでした。具体的な進学先については下表でご紹介します。

### 主な進学先一覧 (五十音順)

#### 《国内》

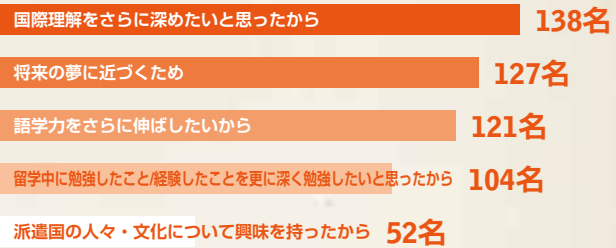
- 愛知県立大学
- 青山学院大学
- 朝日大学
- 宇都宮大学
- 大垣女子短期大学
- 大阪市立大学
- 大阪大学
- 大阪府立大学
- 岡山大学
- お茶の水女子大学
- 帯広畜産大学
- 学習院大学
- 関西外国語大学
- 関西学院大学
- 気象大学校
- 岐阜大学
- 九州大学
- 共愛学園前橋国際大学
- 京都外国語大学
- 京都大学
- 金城学院大学
- 慶応義塾大学
- 神戸市外国語大学
- 神戸大学
- 国際医療福祉大学
- 国際教養大学
- 国際基督教大学 (ICU)
- 国士館大学
- 静岡大学
- 静岡文化芸術大学
- 上智大学
- 上智大学短期大学部
- 白百合女子大学
- 信州大学
- 成蹊大学
- 清泉女子大学
- 聖路加国際大学
- 筑波大学
- 津田塾大学
- 都留文科大学
- 帝京大学
- 東海大学
- 東京医科大学
- 東京外国語大学
- 東京大学
- 東京農工大学
- 同志社大学
- 東北大学

- 東洋大学
- 富山大学
- 長崎大学
- 名古屋市立大学
- 南山大学
- 新潟経営大学
- 新潟青陵大学
- 日本歯科大学
- 日本女子大学
- 日本赤十字広島看護大学
- 日本大学
- HAL東京
- 一橋大学
- 弘前大学
- 広島女学院大学
- 広島大学
- 法政大学
- 北海道大学
- 宮城学院女子大学
- 武蔵野大学
- 目白大学
- 安田女子大学
- 山形大学
- 山形県立米沢女子短期大学
- 横浜市立大学
- 横浜国立大学
- 立教大学
- 立命館アジア太平洋大学
- 立命館大学
- 早稲田大学

#### 《海外》

- アリゾナ大学 (アメリカ)
- ウィスコンシン大学スーベリア校 (アメリカ)
- カーティン大学 (オーストラリア)
- ストックホルム大学 (スウェーデン)
- チェンマイ大学 (タイ)
- デブレツェン大学 (ハンガリー)
- トレント大学 (カナダ)
- パロマー大学 (アメリカ)
- プリガムヤング大学ハイ校 (アメリカ)
- ヘックス大学 (ハンガリー)
- マウントユニオン大学 (アメリカ)
- マサチューセッツ工科大学 (アメリカ)
- モスクワ大学 (ロシア)
- ロンドン大学ロイヤルホロウェイ校 (イギリス)

## 現在の進学先を選んだ理由



この設問は複数回答可でした。語学力はもちろん、学びたいことが明確になり学部選択にも大きく影響したというコメントが多く見られました。

## AFS年間派遣プログラム帰国生からのコメント



すずき こうき  
**鈴木 恒輝さん**  
アメリカ派遣 【入試方法: A0入試】  
上智大学 国際教養学部 3年生

私にとって留学は学校・学部を選ぶにあたって大きな影響を及ぼしました。留学で様々な文化・宗教・価値観を持った人々と出会うことにより、自分の視野の狭さを知り、留学後も新たな事に出会い続け、自分の視野をさらに広げたいとの思いから現在の学部に至りました。留学中は出来るだけ多くの人と出会い、より多くの経験をすることで本当に自分が見たいものは何なのかが見えてくると思います。そして、その経験は必ず受験に生きてくると思います。皆さんも留学により素敵な出会いと巡り合えることを祈っています。



こばやし れいみ  
**小林 礼実さん**  
オーストラリア派遣 【入試方法: 公募制推薦】  
名古屋大学 人文社会学部 国際文化学科 2年生

私は小学校の頃から英語に興味があり実際に留学で英語を使えるようになったことで、自分の好きな事が具体的に現実的になりました。AFS留学で様々な国の人々と関わり、英語圏以外のことも知りたかった事が大きく自分の進路選択に関わったと思います。私は留学で身につけた積極性、語学力を活かす事ができると考え公募制推薦を利用して大学に進学しましたが、推薦を考えている場合、自分が留学で学んだ事を具体的に表現できる事、そして語学力を示す事ができる資格を高校時代にとっておく事が必要だと思います。



ふじわらのぞみ  
**藤原 希さん**  
デンマーク派遣 【入試方法: 一般入試】  
大阪大学 外国語学部デンマーク語専攻 1年生

私は高校三年の夏から留学し、帰国後は受験が間近に迫っていましたが、なかなか進路を決められず、自分自身と、そして両親や高校の先生と何度も話し合い考えました。そして、幼い頃から惹かれ、実際留学してより好きになったデンマークにこれからも関わっていきたいという思いが捨てきれず、日常会話だけでなく将来仕事でも使えるデンマーク語を学ぶことを決めました。私の場合、受験対策期間は3か月だけでしたが、「大学でこれを勉強したい」という強い思いと集中力があれば、留学によって空いたブランクに関わらず、必ず実力は結びと信じています。



すえおか よう たらう  
**末岡 陽太郎さん**  
アメリカ派遣 【入試方法: 一般入試】  
MIT (マサチューセッツ工科大学)  
専攻未定 (主専攻: 生物工学、副専攻: 哲学の予定) 1年生

留学中に友人や先生方と話す中で僕の中でアメリカ大学進学という選択肢が明確化していきました。もともと好きだった生物学を多文化の環境の中で学べることや、アメリカの大学生活それ自体に憧れを抱くようになったのです。帰国した高校2年の夏以降は生物・哲学系の大会に出てみたり、大学のシンポジウムの議長をやってみたりと面白そうなのはできるだけやってみたくもります。こうした活動がアメリカ受験で評価されるという魅力も感じました。おそらくこのようにフットワークが軽くなったのはアメリカ留学のおかげでしょう。海外で家族と離れて暮らす限られた時間の中で、最善「旅の恥はかき捨て」くらいの気持ちでいろいろな活動に手を出してみるのがいいように思います。

★AFS体験を通して海外進学を決めた帰国生が、後輩への情報提供を目的としたグループをつくりました！  
Facebookページ「AFS-CONNECT」